

函 教 文

令和 8 年(2026年) 1 月 1 3 日

報道機関 各位

函館市教育委員会生涯学習部

文化財課長 木村 元子

第 7 2 回文化財防火デー関連行事実施に係る報道依頼に
ついて

このことについて、毎年 1 月 2 6 日は、「文化財防火デー」となっており、今年で 7 2 回目を迎えます。

文化財防火デーは、文化庁と消防庁が連携・協力し、全国で関連行事を実施しておりますが、本市におきましても別紙のとおり防災訓練を実施しますので、報道方よろしくお願いいたします。

記

1 添付資料

- | | |
|--------------------------|-----|
| (1) 第 7 2 回文化財防火デー行事実施要項 | 1 部 |
| ※防災訓練実施は 1 月 2 6 日 (月) | |
| (2) 「文化財防火デー」について | 1 部 |

生涯学習部文化財課
担当 岸本
TEL 0138-21-3456

第72回文化財防火デー実施要項

1 防火査察

(1) 実施内容

市内の指定文化財所在地の防火査察を行い、管理者に対して防火指導を行う。防火査察は、函館北消防署及び函館東消防署職員と連携して、それぞれの管内1施設で実施する。

(2) 実施年月日および実施場所

| | |
|--------------------|----------------------------|
| 令和8年1月23日（金）北消防署管内 | 旧北海道庁函館支庁庁舎 旧開拓使函館支庁書籍庫 |
| 令和8年1月28日（水）東消防署管内 | 特別史跡五稜郭跡（箱館奉行所等，郭内の建物を含む） |

2 防火意識啓発

| | |
|----------|---------------|
| (1) 実施内容 | 書面の郵送等による意識啓発 |
| (2) 送付先 | 文化財所有者・管理者等 |

3 防災訓練

| | |
|------------|---|
| (1) 実施日 | 令和8年1月26日（月） 14：00～ |
| (2) 実施場所 | 高龍寺 (函館市船見町21番11号 電話23-0631) |
| (3) 参加者予定者 | 函館市教育委員会文化財課職員 課長 防火デー事業統括・報道対応 主査・主事 訓練進行・写真撮影 高龍寺職員 訓練参加および避難者役 消防職員 |

「文化財防火デー」について

1 文化財防火デーの趣旨と制定経緯について

- 文化財防火デーの制定は、昭和24年（1949年）1月26日に、現存する世界最古の木造建造物である法隆寺（奈良県斑鳩町）の金堂が炎上し、壁画が焼損したことを契機としています。
- この事件は国民に強い衝撃を与え、火災など災害による文化財保護の危機を憂慮する世論が高まり、翌昭和25年（1950年）に文化財保護法が制定されました。
- その後、法隆寺金堂の修復事業が竣工したのを機に、文化財保護思想の一層の強化徹底を図るため、法隆寺金堂の焼損した日（1月26日）を「文化財防火デー」と定め、昭和30年（1955年）の「第一回文化財防火デー」より、文化庁と消防庁が連携協力して、毎年全国的に文化財防火運動を展開しています。
- 今年度（令和8年1月26日）は、72回目となります。

2 函館市における文化財の火災について

- 北海道指定文化財「旧北海道庁函館支庁庁舎」の火災について
 - ・出火日時 平成3年12月15日（日）午前 8時1分
 - ・鎮火時間 平成3年12月15日（日）午前10時5分
 - ・焼損程度 半焼
 - ・出火原因 不明
 - ・復元工事 平成4年4月 着手，平成6年3月 完了
総事業費 約3億5千万円
- 南茅部町埋蔵文化財調査団事務所の火災について
 - ・出火覚知日時 平成14年12月28日（土）午後11時52分
 - ・鎮火時間 平成14年12月29日（日）午前 3時50分
 - ・焼損程度 全焼
 - ・出火原因 不明
 - ・被災遺物等の回収作業 平成15年2月18日 着手，平成15年3月31日 完了
 - ・被災遺物等の再整理作業 平成15年4月 着手，平成17年2月 完了
総事業費 約1,484万円

3 過去の防火訓練実施状況について

| | |
|--------------------------|-----------------------------|
| 第 22 回 (S50 年度) 博物館本館 | 第 47 回 (H12 年度) 博物館本館 |
| 第 23 回 (S51 年度) 図書館本館 | 第 48 回 (H13 年度) 図書館本館 |
| 第 24 回 (S52 年度) 博物館五稜郭分館 | 第 49 回 (H14 年度) 博物館五稜郭分館 |
| 第 25 回 (S53 年度) 図書館本館 | 第 50 回 (H15 年度) 旧函館区公会堂 |
| 第 26 回 (S54 年度) 博物館本館 | 第 51 回 (H16 年度) 南茅部公民館 |
| 第 27 回 (S55 年度) 高野寺 | 第 52 回 (H17 年度) 旧北海道庁函館支庁庁舎 |
| 第 28 回 (S56 年度) 高龍寺 | 第 53 回 (H18 年度) 遺愛学院旧宣教師館 |
| 第 29 回 (S57 年度) 博物館本館 | 第 54 回 (H19 年度) 博物館本館 |
| 第 30 回 (S58 年度) 旧函館区公会堂 | 第 55 回 (H20 年度) 中央図書館 |
| 第 31 回 (S59 年度) 図書館本館 | 第 56 回 (H21 年度) 旧イギリス領事館 |
| 第 32 回 (S60 年度) 称名寺 | 第 57 回 (H22 年度) 箱館奉行所 |
| 第 33 回 (S61 年度) 高龍寺 | 第 58 回 (H23 年度) 高龍寺 |
| 第 34 回 (S62 年度) 博物館本館 | 第 59 回 (H24 年度) 縄文文化交流センター |
| 第 35 回 (S63 年度) 図書館本館 | 第 60 回 (H25 年度) 旧函館区公会堂 |
| 第 36 回 (H 元年度) 北方民族資料館 | 第 61 回 (H26 年度) 中央図書館 |
| 第 37 回 (H2 年度) 博物館本館 | 第 62 回 (H27 年度) 博物館本館 |
| 第 38 回 (H3 年度) 金森倉庫 | 第 63 回 (H28 年度) 箱館奉行所 |
| 第 39 回 (H4 年度) 旧函館区公会堂 | 第 64 回 (H29 年度) 函館ハリストス正教会 |
| 第 40 回 (H5 年度) 図書館本館 | 第 65 回 (H30 年度) 縄文文化交流センター |
| 第 41 回 (H6 年度) 旧イギリス領事館※ | 第 66 回 (R 元年度) 大谷派本願寺函館別院 |
| 第 42 回 (H7 年度) 旧函館区公会堂 | 第 67 回 (R2 年度) 箱館奉行所 |
| 第 43 回 (H8 年度) 旧函館区公会堂 | 第 68 回 (R3 年度) 旧函館区公会堂 |
| 第 44 回 (H9 年度) 東本願寺函館別院 | 第 69 回 (R4 年度) 縄文文化交流センター |
| 第 45 回 (H10 年度) 旧イギリス領事館 | 第 70 回 (R5 年度) 博物館本館 |
| 第 46 回 (H11 年度) 旧函館区公会堂 | 第 71 回 (R6 年度) 箱館奉行所 |

※ 第 41 回については消防車は出動せず自衛防火訓練のみ実施。

(阪神淡路大震災に伴い、全国の消防機関が支援体制をとったことによる変更。)